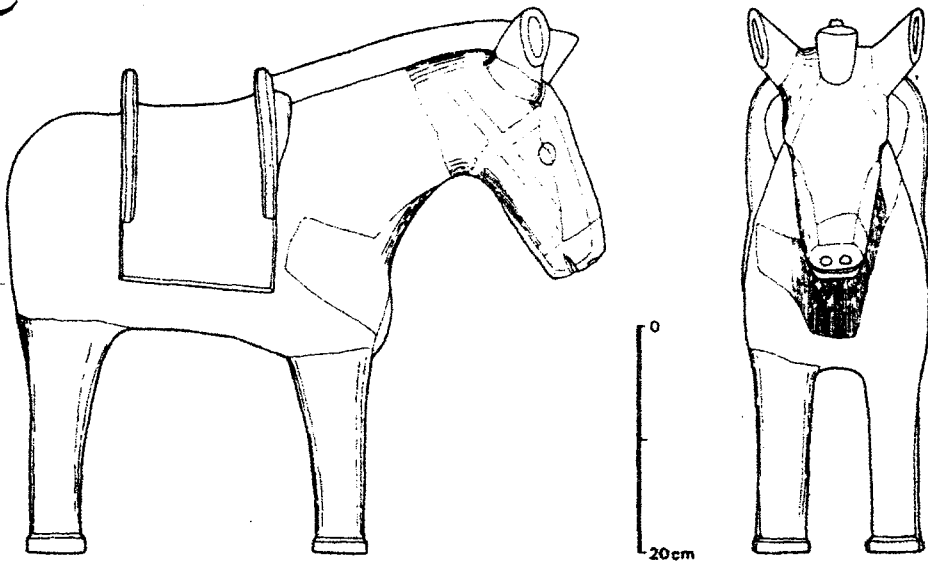


親子

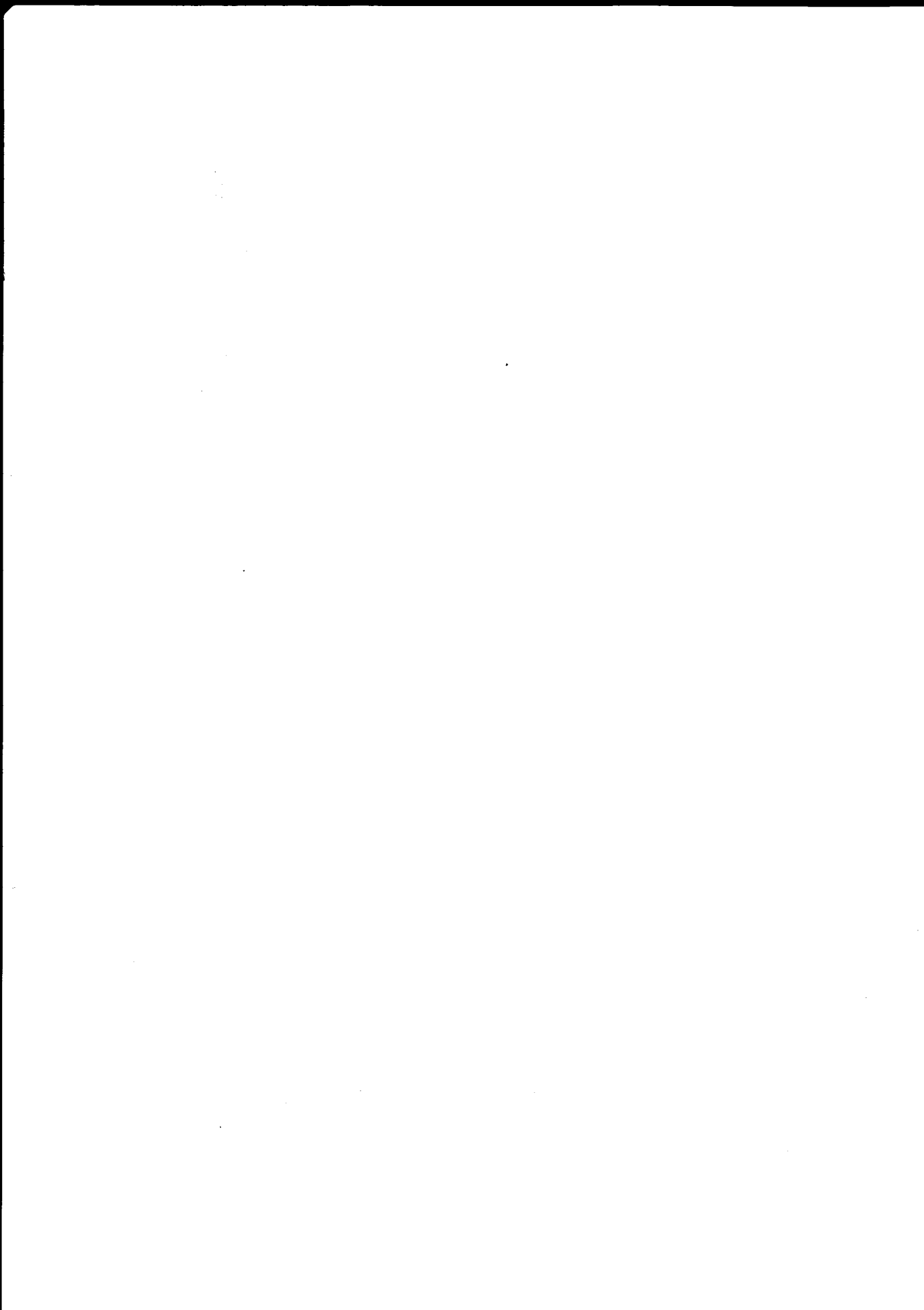
1983年5月5日

こぶんめぐり



池ノ内3号古墳出土馬形埴輪実測図

備陽史探訪の会



見学地と行動予定時間

福山駅集合		8:10	釣人前
：	発	8:40	福塩線
近田駅	着	9:08	トイレ
1. 二子塚	着	9:30	
：	発	10:00	
2. 室塚	着	10:15	
：	発	10:40	
3. 狐塚	着	10:50	
：	発	11:10	
服部大池	着	11:40	トイレ
：	発	13:40	昼食
4. 山の神古墳	着	14:10	トイレ
：	発	14:40	
5. 二塚古墳	着	15:00	
	発	15:30	
駸家駅	着	16:00	
	発	16:21	福塩線
福山駅解散		16:40	

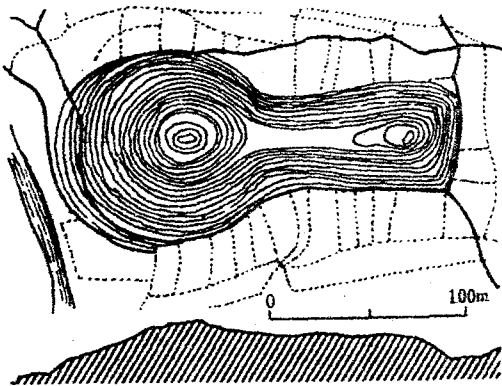
・ 団体行動です。みんな楽しく助け合って？

・ けがをしないで元気に歩こう？

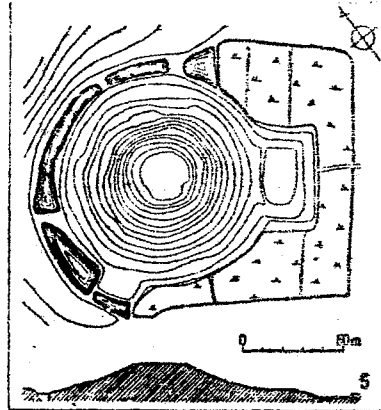
古ふんって何だろう？

古ふんは、今から1700～1300年前（4～7世紀）に作られた支配者の墓（はか）です。大きく土を盛って、その中に死者を入れる都屋を作っています。外形から、前方後円墳・前方後方墳・円墳・方墳などがあります。死者を入れる都屋には、たて穴式石室たてあなしきせきむろ・横穴式石室よこあなしきせきむろ・箱式石棺はこしきせきかん・粘土かくななどがあります。

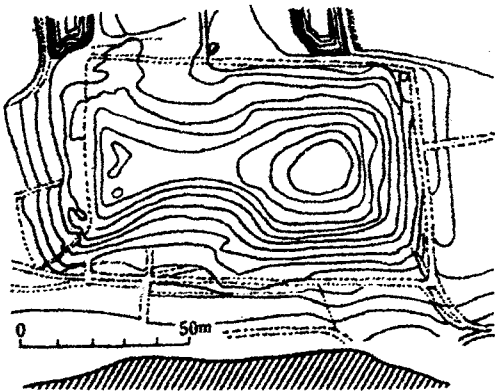
前方後円墳（奈良・茶臼山）



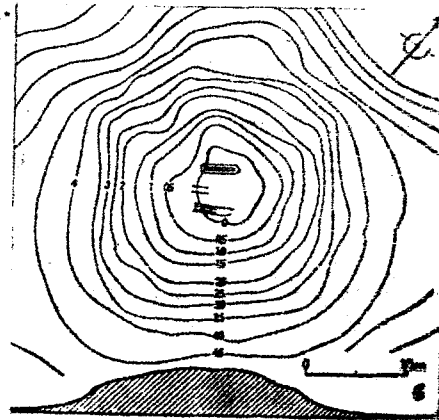
円墳（奈良・乙女山）

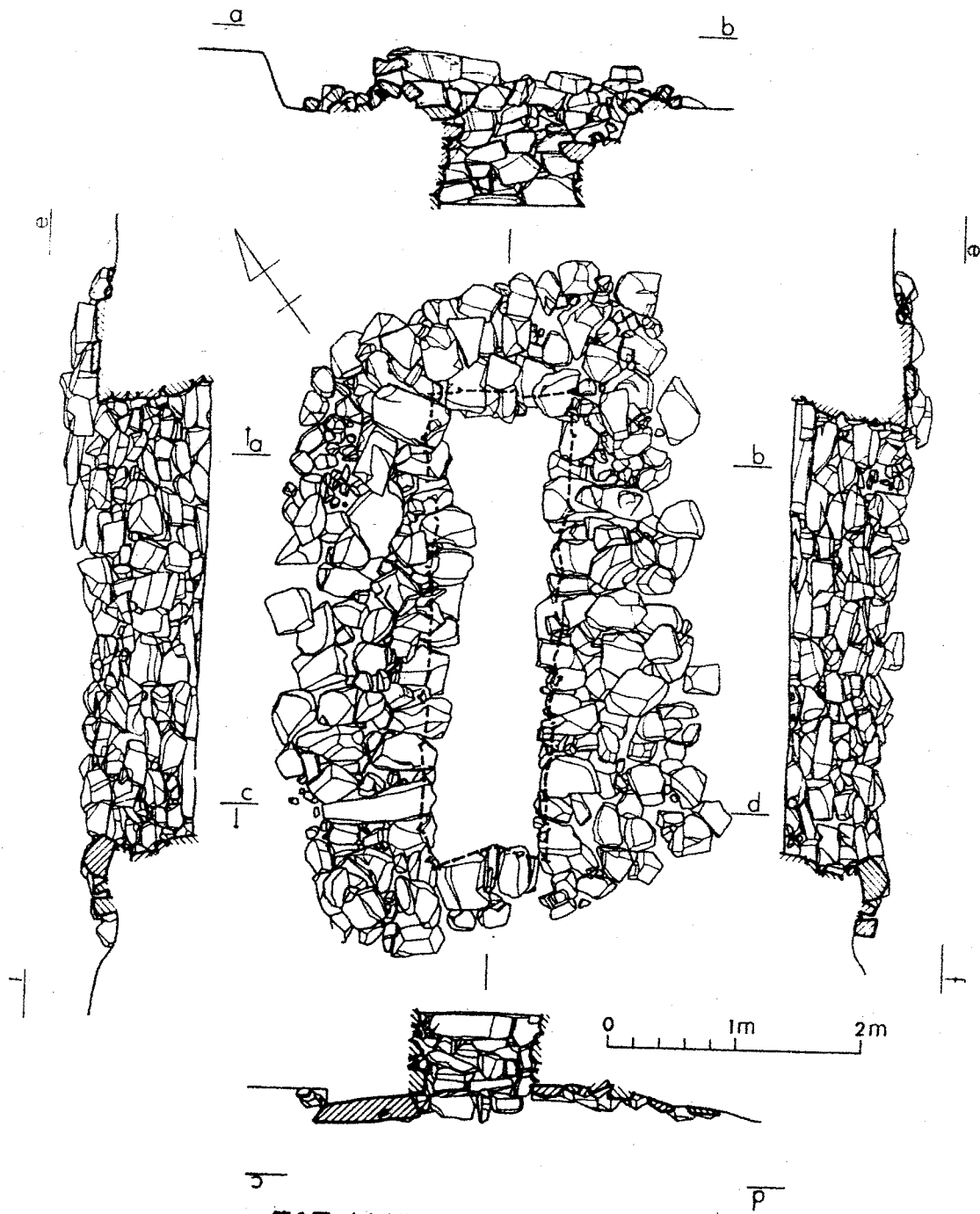


前方後方墳（奈良・新山）



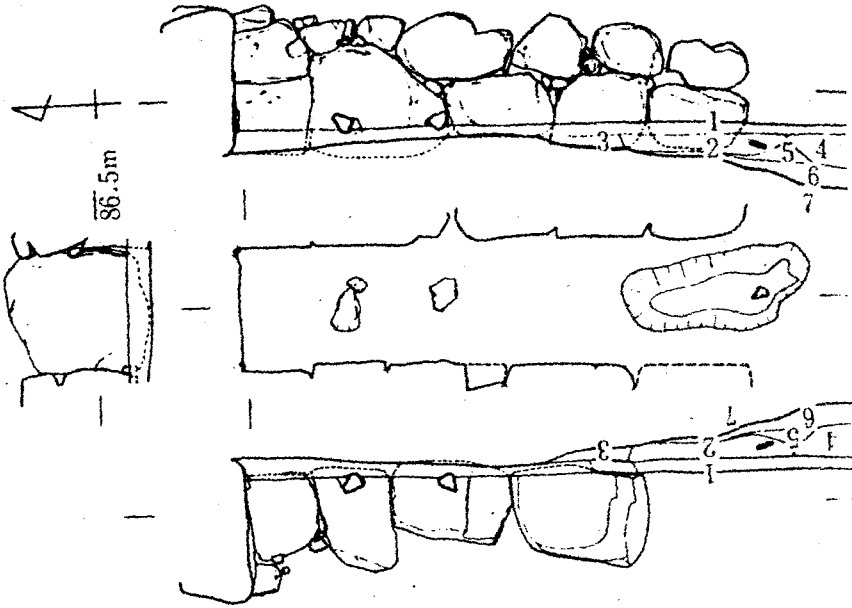
方墳（岡山・旗振山）





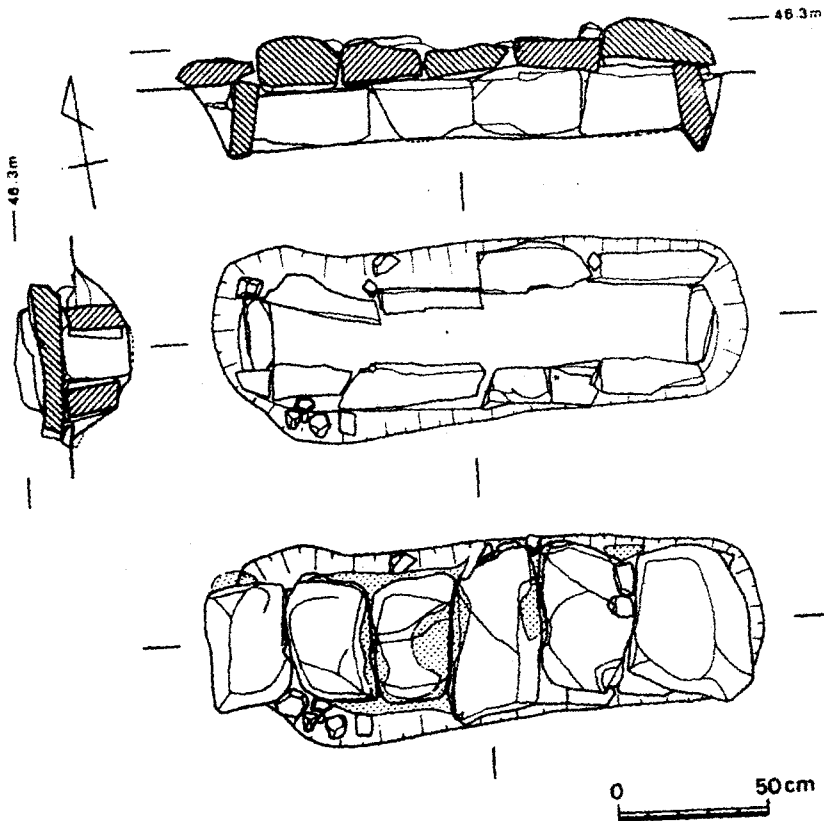
第3图 中小田第1号古墳整穴式石室実測図

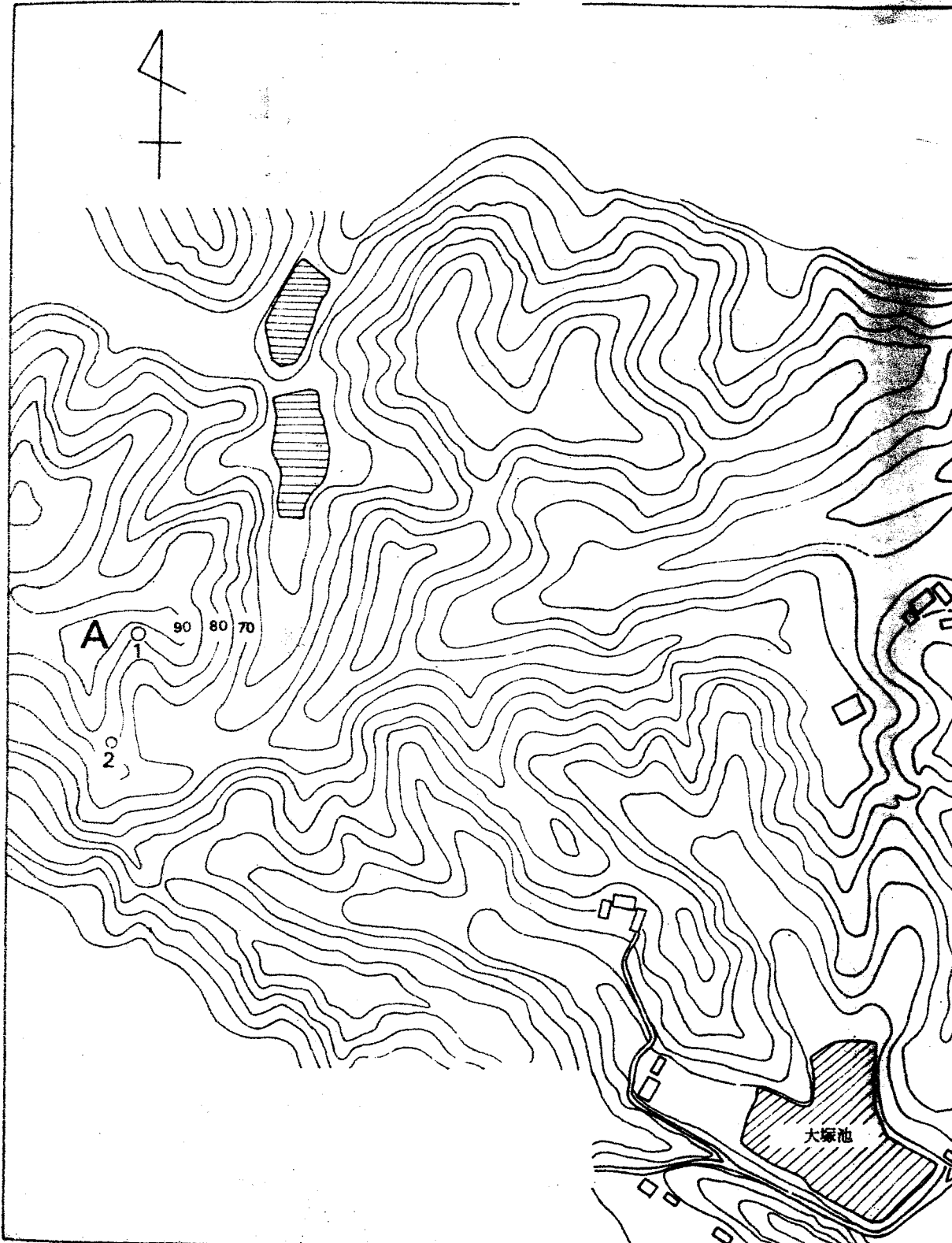
横穴式石室



IV-129 稔松古墳石室実測図

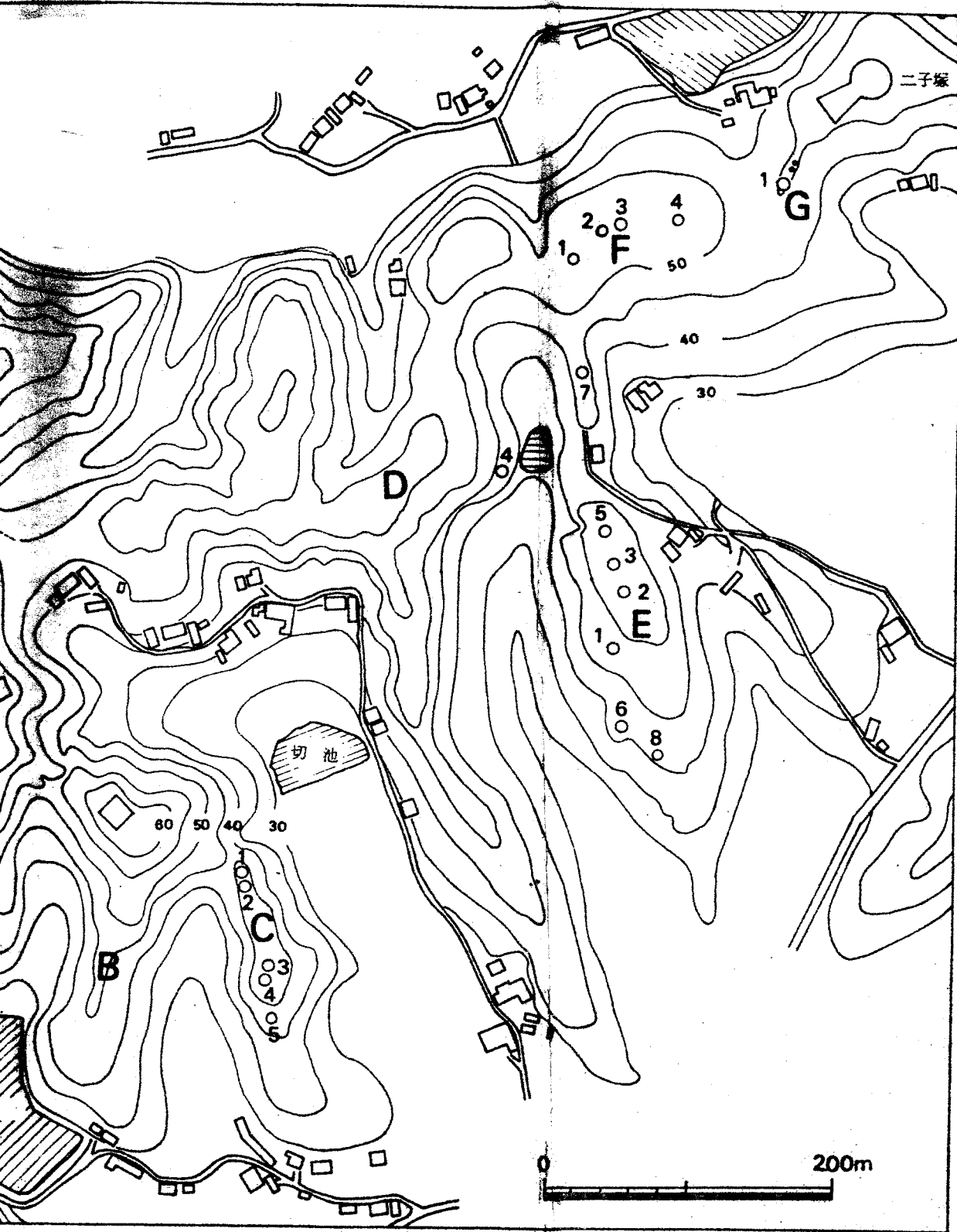
箱式石棺





第2圖 駅家住宅団地内遺跡配置図

A 稔松古
 D 地藏堂
 G 池ノ内第



- A 稔松古墳群 B 堀越・大塚谷遺跡 C 才谷遺跡群
 D 地藏堂遺跡群 E 手坊谷遺跡群 F 池ノ内遺跡群
 G 池ノ内第二遺跡

1. 二子塚 ふたごづか (広島県史跡)

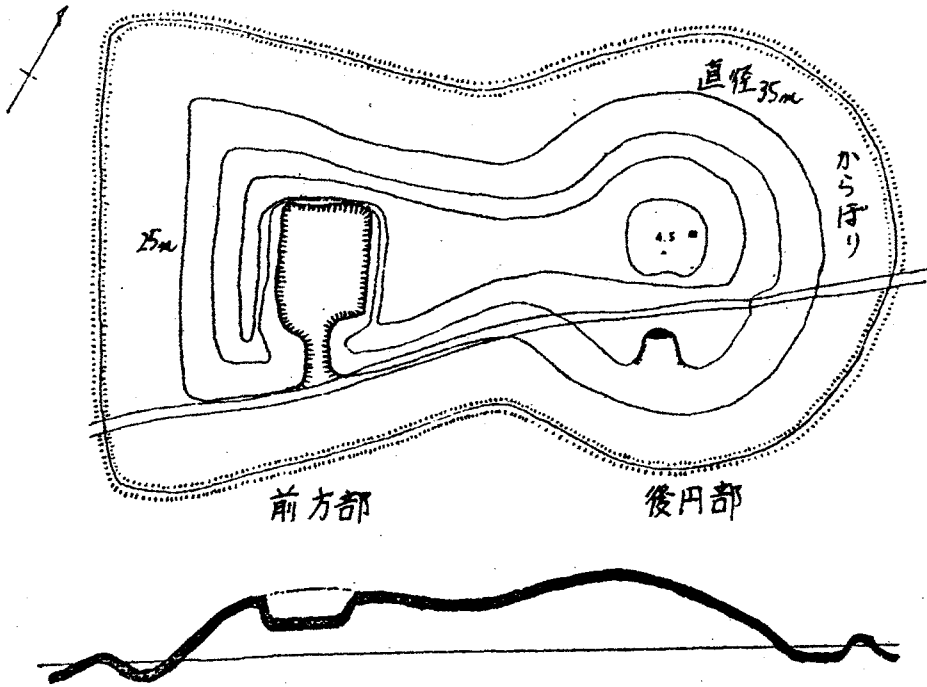
駸家町中島池の内

全長68mの前方後円墳

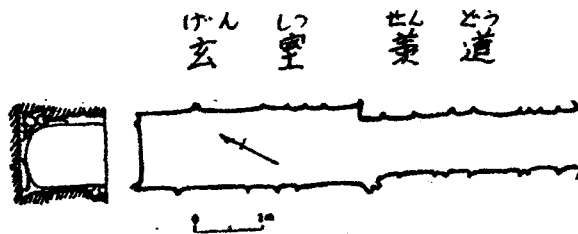
全長13mの両袖式横穴式石室

備後南部最大の古墳

6世紀後半(1430~1380年前)

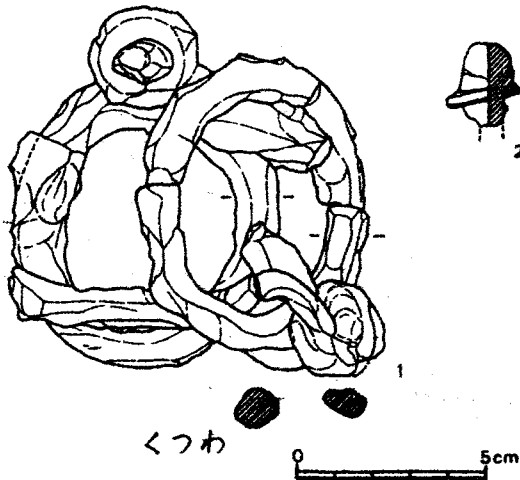


第35図 二子塚古墳実測図 縮尺 1/600

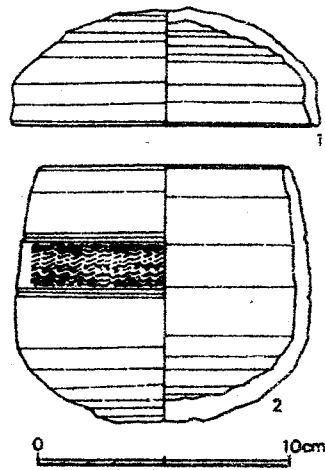


第36図 二子塚古墳石室実測図

2. 室塚 たからづか
 駸家町新山小山田
 直径15mの内墳
 全長7.7mの片袖式横穴式石室
 6世紀後半(1430~1380年前)

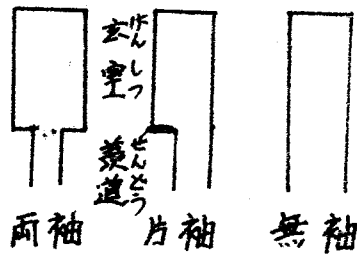


第2図 出土 罎・鉄状金具実測図



第3図 出土 須恵器実測図

3. 紙塚 きつねづか
 駸家町新山小山田
 円墳
 横穴式石室
 6世紀



4. 山の神古墳 やまのかみこふん (広島県安藤)

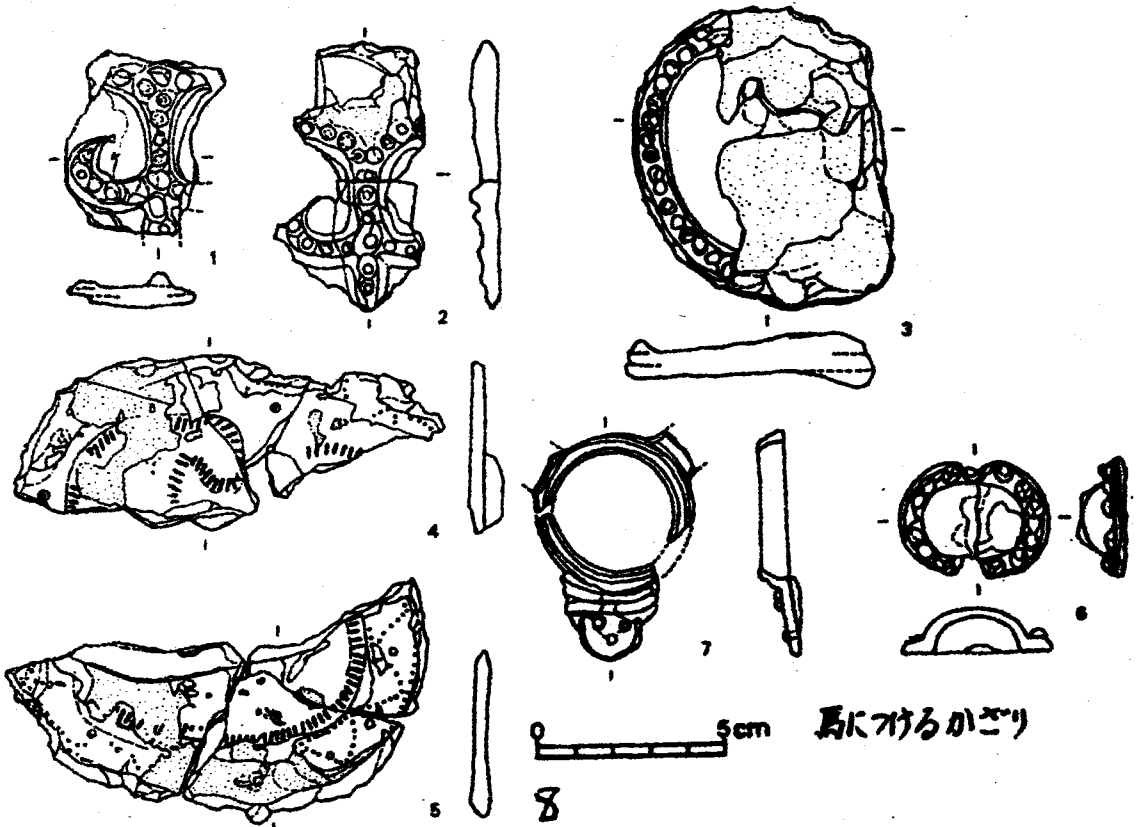
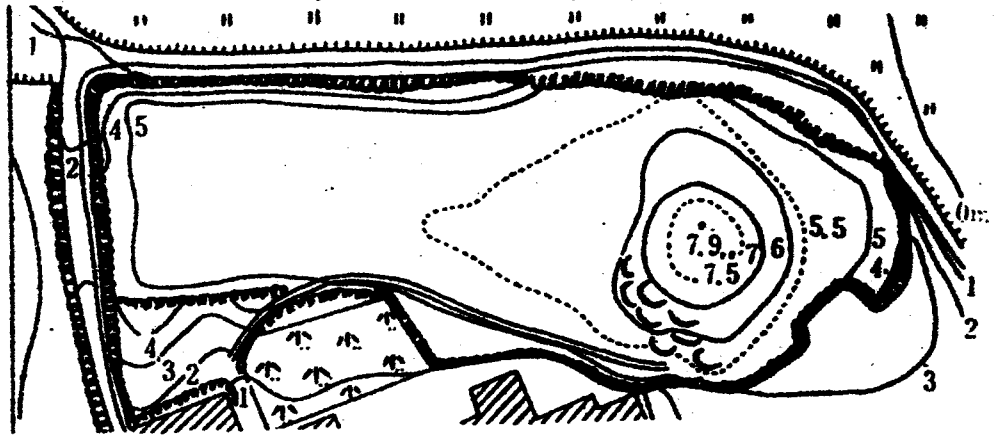
駸家町法成寺西組

直径12mの内墳

全長6.4mの片袖式横穴式石室

備後南都で最古の横穴式石室

6世紀中半 (1450~1480年前)

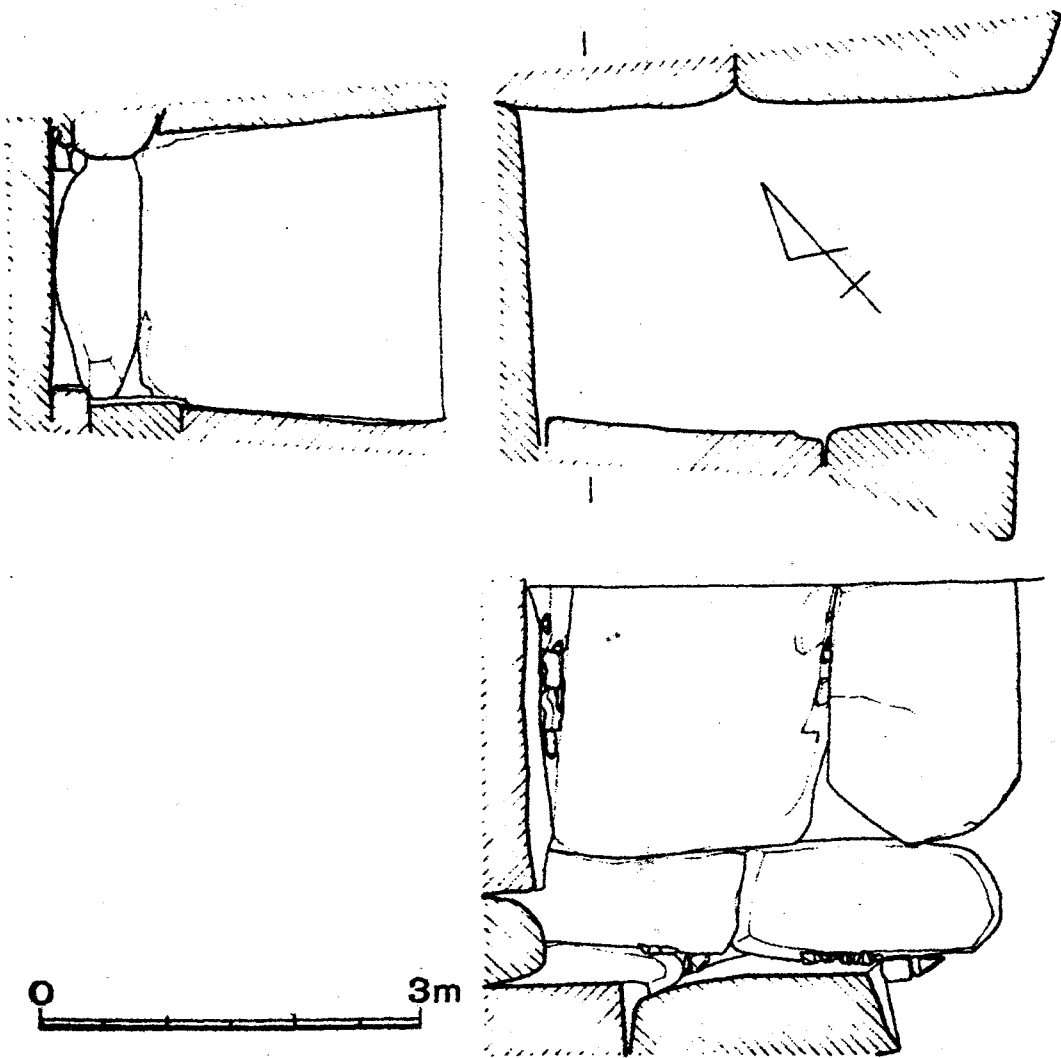


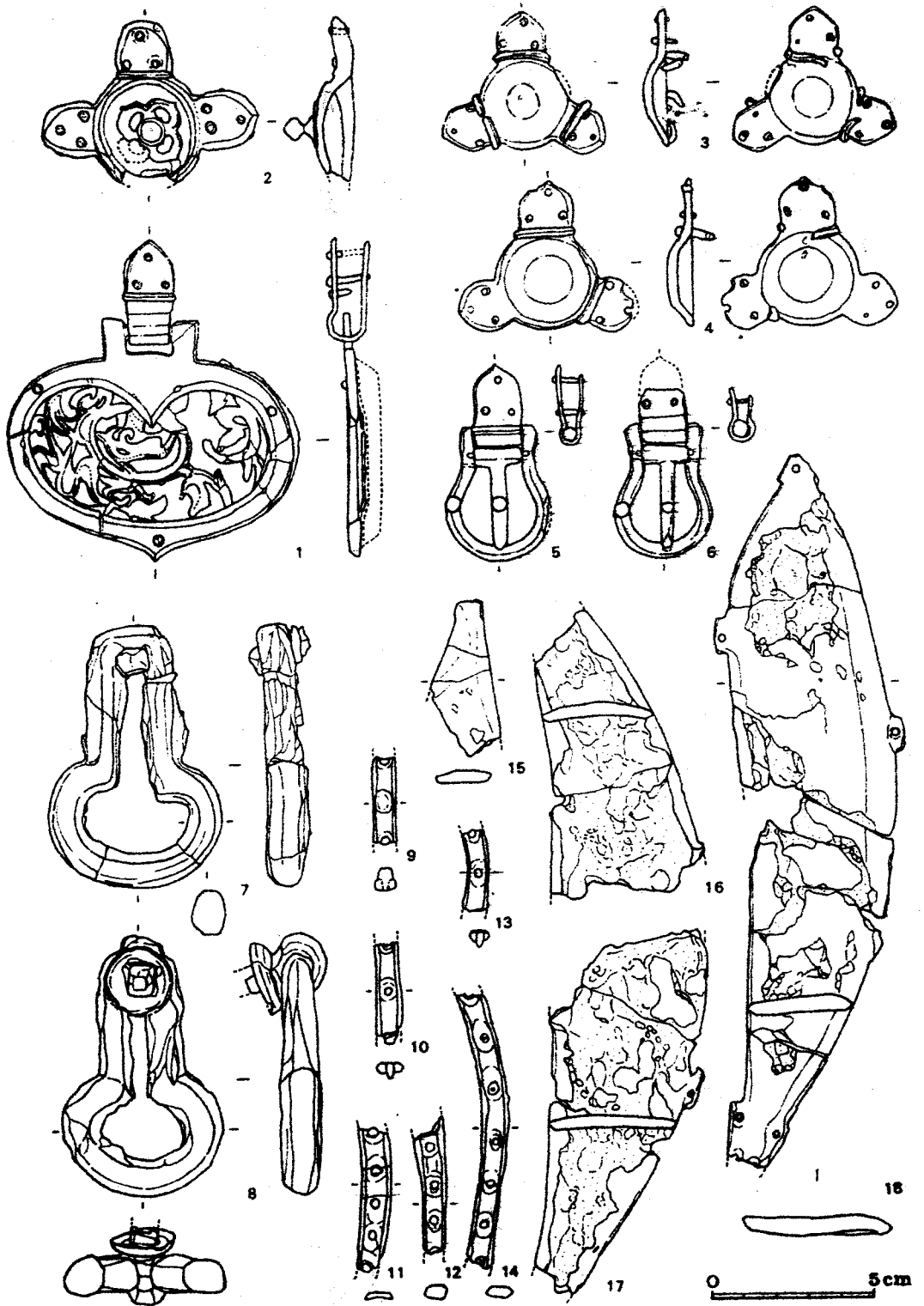
5. 二塚古墳 ふたづかこふん

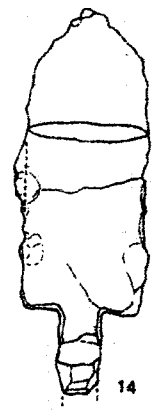
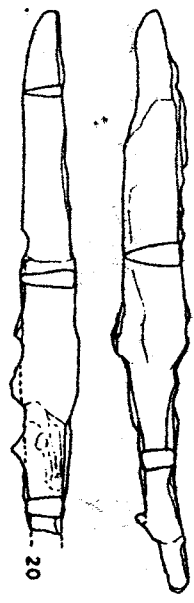
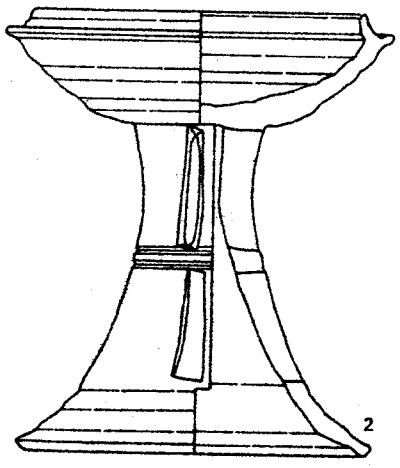
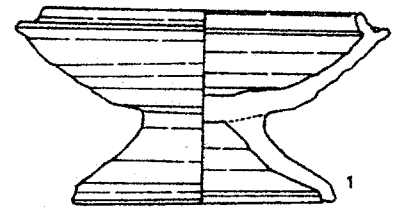
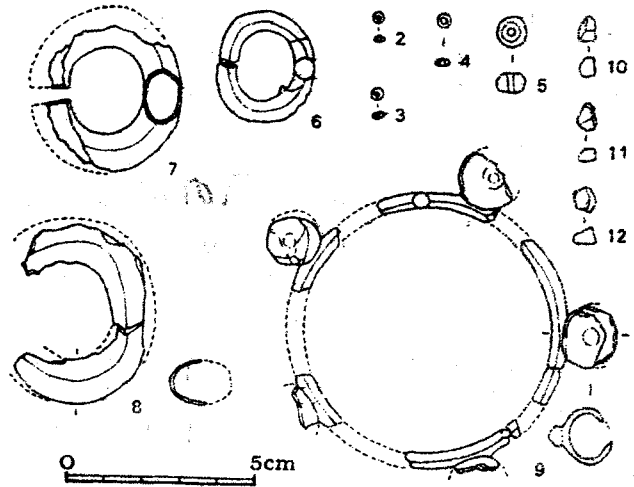
聖家町法成寺西下組

現存4mの泉下最大規模の横穴式石室

6世紀末(1390年前)







//

埋蔵文化財の保護のお願い

(まいごふんかざい) (ほご)

今日、見学している古ふんや見づか、お城などを遺跡(いせき)といい、埋蔵文化財(土に埋^{うづ}まっているから)ともいいます。土に埋^{うづ}まっていることが多く、地表からわからないことが多いのです。ですから、家を建^たてたり、工事をするとよく発見されます。でも、工事で壊^{こわ}されないために教育委員会の人には、前もって工事する所を歩きまわり、遺跡を見つけると残^{のこ}す努力をしています。どうしても残せない時だけ発掘調査(はくつちようさ)をします。その調査は、大学で考古学(こうこがく・昔^{むかし}の人が残した遺跡を調べ当時の生活を研究する学問)を勉強した人が、ていねいによく考えこんでします。そうしてはじめて、その遺跡の年代や当時の生活の様^{ようす}子がわかるのです。こういう調査をまとめたのが教科書に書かれているのです。ですから、古ふんや土器など見つけたら教育委員会に連絡^{れんらく}してください。みんなが勝手^{かたて}にほると、その遺跡の価値^{かち}はなくなってしまう。今日、みんなが見学している古ふんは、私たちの祖先^{そせん}が残してくれたから見ることができます。だから、みんなもこわさないようにしてください。

— お父さん、お母さんへ ～ 結びにかえて —

今日/日、楽しく古墳めぐりをしました。お疲れさまでした。

言うまでもなく、古墳は古墳時代の支配者の巨大な墓です。ですから、古墳は当時の支配者の権力を示すばかりでなく、古代であるがため、命令/つで築造に携わった私たち祖先の技術・文化の結晶でもあるわけです。

私たちは、すばらしい文化財に感嘆の声をあげますが、その作成・建造を命じた者と命令を受け、造りあげた人々がいることを忘れてはいけないと思います。

私たちの住む芦田川流域は、豊かな文化財に恵まれた地域です。子どもたちの教科書に載る文化財は、私たちの足元にいっぱい存在しています。

備陽史探訪の会は、このような集いを計画するなかで、皆さんに身近かな文化財・歴史を知らせていきたいと思います。そのため、文化財を私たちと将来を担う子どもたちのために、安易な手段で破壊されないように見守っていただきたいと思います。

それでは、今晚子どもたちと今日/日の齣らいがでましたらと念じ……さよなら



